

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2019. 12
No.316

いて教育を受けた息子が、泣きながらたばこをやめてほしいと訴えたのは、かなり心に響いた。自分にとって大事な人間の真剣さに勝るものはない。

禁煙を始めたころは、ついたたばこを吸つて後悔する夢を見たりするなど、依存の怖さを体験した。家族の生活費を考え、“息子の涙”を思い出して、禁煙を続けられた。

禁煙決意させた息子の涙

(認知行動研修開発センター大野裕氏)

ラグビーやオリンピックなど国際的な催しが日本で開催されることが影響してか、禁煙の動きが広がっている。健康のための禁煙をする機

会には良い機会だと思う。

万歳(ばんざい)

喫煙のような依存行動は、たばこを吸つていれる人が目に入ると、無意識に自分も吸いたくなるのだ。

逆にたばこを吸つている人が目に入らないと、吸いたいという気持ちになりにくいく。

禁煙に踏み切ることができたのは、家族の存在が大きかった。米国では、既に幼稚園で、たばこの害を教育していた。幼稚園でたばこの害について教育を受けていた息子が、泣きながらたばこを

万歳三唱と一本締めの違いは、一本締めや三本締めが「会や行事が丸くおさまった」とへの感謝として「行われるのに対し、

万歳は「おめでたい時や嬉しい時、喜びを表現するため」行う、ということです。

一本締めの手拍子のリズムは、

パパパン＝3拍子

パパパン＝3拍子

パパパン＝3拍子

これは3拍子が3回で9になるので「9＝九＝苦」と考えられ最後に1を足すことで「九」が「丸」になります。つまり「丸くおさまる」ということです。

一本締めは三本締めの簡略化したもので、一本締めの手拍子を3回続けたものを三本締めと言います。

年の暮れや新年行事の多い時期ですので“万歳”や“一本締め”“三本締め”等、知つておかれるときかの役に立つと思います。

その“万歳”的意味を調べてみました。

おめでたい時に喜んで大きな声を上げることだといわれております。

変わらう人材育成のイナテック

イナテックは人事異動をしたがらない会社で

した。そのため人に仕事がついてしまったが、業務が改善されない（昔のままがいい）人事異動を受け入れ多部署を経験されたという状況が長く続いてきました。人は成長して大局から管理できる人に育ちましたが、残念ながら、それは、ほんの一部の人すぎませんでした。

そこでイナテックが目指そうとしている“すぐ”い工場（スチールテック株式会社）の事例を紹介させていただきイナテックの皆さんに人事異動に対する「理解と協力をお願ひしたいわけです。

「頻繁な人事異動で社員が成長する」
同じ部署に3年は置かない
当社は50人足らずの中小企業ですが人事異動を頻繁に実施しています。

その理由は、お客様の要求や時代の要請に対応できる組織にしていくためです。

人事異動の一つである昇格・昇進によつて生まれる幹部は「人ではなく、仕事を管理する人」と位置づけています。人を管理すると定義してしたり、幹部はその人の成長を実現するまで

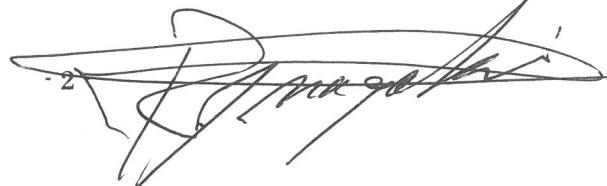
異動できません。そうではなく、仕事を管理する。このよう幹部の定義は頻繁な人事異動によるものです。

新卒の採用時にも「どんな仕事をやつてもらうか、ホントにわからないですよ、ずっと、ある特定の仕事をやり続けるなんてことは思わないでください」「人事異動が多いと仕事をするのも新鮮な気持ちになつていいですね」「慣れると、むしろ仕事はスムースに進みます。自分に足りないことを身をもつて理解できるのは勉強になります、いい」とだと思います「正直、あまりに短期の異動はどうかな?」と思ふことがあります。

。ただ営業の人間が製造に移れば、営業の立場では気づくことのできなかつた製造の人間の気持ちがわかるようになります。逆もまたしかりです。こうした経験は必ず本人の成長につながります。

2019年1年間ありがとうございました、感謝！
願いいたします。

部下の人事異動が頻繁にあれば、コミュニケーションも活発になりますね」「入社してみて『自分がこういうことができるんだ』と発見できたことが何より嬉しいです」「一年半加工を担当した後、営業に異動しました。担当する仕事内容が様々に変わるので、お互いの大変さがわかつていいと思います」



車をひっくり返すようなあばれ馬も、御し方でうまく走らせることができるし、鋳型から跳り出す金も、ついには鋳型におさめることができる。ただ、のらりくらりと日を過ごし少しも奮起しない者だけは、一生生涯、進歩というものはない。陳白沙が言うに、「生れつき多病なことは恥じるほどのことではない。むしろ、生涯、無病であつて、病のなんたるか知らない方が自分には心配の種である」と。ほんとうに確かな議論である。